

行動規範

—
FAIR PLAY, EVERY DAY
—





「大切なのはフェアプレイを維持することです！」

私達はルネ・ラコステのスポーツに関するスローガンを当社のビジネスと振る舞いに関する行動規範に適用いたします。法律、倫理、そしてもちろん責任感、チームワーク、チャレンジ精神、思いやりという私達を1つにするこれらの価値を尊重しつつ、私達が共に働けるよう、この行動規範によってラコステ・グループのすべての従業員と関係者に適用される規則を明確にしたいと思います。

行動規範（Code of Conduct）は当社の社内方針および指令を補うものであり、生じる可能性のあるあらゆる状況を予測してそれに対応することは意図されていません。

これに含まれる原則と推奨事項は、当社の成功の背景にあるスポーツの精神に基づく皆さんの振る舞いにフェアプレイを組み込むための道筋を示します。

1つのブランド、1つの声、1つのチーム。

Thierry Guibert
CEO

目次

01 — 伝達と行動:私達全員に関わることです!	03
02 — 執行委員会による倫理的誓約	04
03 — 規則の尊重	06
汚職との戦い	07
利益と贈り物	07
利害の対立	08
外部委託の利用	09
04 — 会社とブランドの保護	10
会社の資源の利用	11
ブランドと機密情報の保護	12
偽造との戦い	13
05 — 人間の尊重	14
あらゆる形の差別、嫌がらせ、暴力に対するゼロ・トレランス	15
表現の自由と社外での発言	16
職場環境 / 安全衛生	17
06 — 環境保護	18

01

伝達と行動： 私達全員に関わる ことです！



本行動規範に示されている規則のあなた自身または他の従業員への適用に関して疑問がある場合は、所属する部門の上長または人事部長にお尋ねください。 ←

私達は、本規範に対する不正や違反、特に汚職、不公正な競争、不正行為やブランドデータの侵害に気づいたすべての従業員に、誠意を持って自分の上長または人事部門に知らせることを強く奨励します。

上記の内容はいかなる場合においても、義務ではなく奨励として解釈されるべきものです。

本規範に対する不正または違反を報告する従業員は、意図的ないわれのない非難や他人を傷つける意図があった場合を除き、いかなる影響も被らないものとします。

02



執行委員会による 倫理的誓約



ラコステは常に高い倫理原則に従って活動を展開することに責任を持ってきました。ラコステは、ラコステとそのパートナーがビジネスを行う国の法律に従いつつ本行動規範を尊重するよう従業員に求め、またパートナーにもそのように推奨します。ラコステの行動規範は従業員および直接または間接的ビジネスパートナー（製造メーカー、下請け業者、供給業者、ライセンサー、販売店）のためのゲームのルールを確立します。

本規範は倫理的、社会的および環境的レベルで適用されます。これらの規則を遵守することは、関係者に信頼されるための当社の企業文化の基盤となります。

他の経済プレイヤーが当社のブランドとモデルに関する権利を認めることを私達が期待するのと同様、私達はいかなる場合にも、すべての準拠法、標準、規制を尊重します。

— ラコステは以下のものを尊重し、そのパートナーにこれらを尊重するよう求めます：

- 世界人権宣言、
- 労働における基本的原則及び権利に関するILO（国際労働機関）宣言、
- 経済協力開発機構（OECD）指針、
- 国連のグローバル・コンパクト。

— EXECUTIVE COMMITTEE



03



規則の順守

汚職との戦い

いかなる形の汚職もゲームのルールをゆがめます。

今後は、従業員は公共部門あるいは民間部門の如何を問わず、第三者とのビジネス関係を確立または維持する意図を持って直接的にまたは仲介者を通じていかなる個人的利益や金銭的利益も絶対に与えたり約束したりしてはなりません。同様に、従業員は第三者への優遇措置と引き換えにこれらの利益を受け取ってはなりません。

さらに、従業員はこのような行為（またはそのような行為を意図する）とみなされる恐れのある、またはそのような疑いを生じる可能性のある活動や振舞いは慎まなければなりません。

第三者の決定に影響を及ぼす目的での不適切な利益の付与は、刑事責任を問われる可能性があるのみならず、従業員の忠誠義務への違反となる場合もあります。

不適切な優位性は、受益者を優遇することを目的とするあらゆる要素から成り立ちます（例：友人や親族への雇用契約やサービス契約の提案）。

利益と贈り物

ゲームは各競技のルールに従ってプレイしなければなりません：そして恐らく一番優れた人が勝つでしょう。

ビジネス上の決定は不適切な基準や非倫理的基準に基づいてはなりません。このため、グループの従業員および近親者には、ラコステとの取引関係のある人々や、取引関係を持つようとしている人々に贈り物や招待を提供したり、求めたり、受け取ったりすることは薦められません。

ビジネスの状況により贈り物や招待の交換を必要とする場合は、決して判断に影響を及ぼさないよう常識的な判断を用いることが必要です。

通常、以下の贈り物や招待を与えたり受け取ったりすることは厳しく禁じます：

- 5,000円を超える贈り物（またはそれと同等のもの）、
- 10,000円の価値を超える（またはそれと同等の）仕事以外の活動への招待、
- 現金贈与またはそれと同等のもの（商品券）、
- 本規範の他の規則に違反するような招待。

上述の規則から逸脱するものはいかなるものも、従業員が申請を行う組織（系列会社、共同企業体、部門...）の部門長からの正式な承認を得る必要があります。

利害の対立

— 雇用において

これらの平等性と無差別の原則に従って、従業員のパートナー、配偶者、および近親者は、本人が所有する資格、業績、能力、経験に基づく場合にのみ、ラコステ・グループの従業員として採用されるか、または委託業者や会部コンサルタントとして選定される可能性があります。

— 職務以外の活動において

従業員の職務以外での活動は、直接または間接的にラコステの活動（ファッション製品の開発、デザイン、製造、販売など）と競合するものであったり、ラコステの評判を損なうリスクを生じるものや、ラコステとの利害対立を生じるものであってはなりません。

従業員は活動に利害の対立があると思われる場合は、上司に報告しなければなりません。

— クループのビジネス機会において

忠誠原則を尊重し、従業員は当社と競合する活動をしてはなりません。また従業員は、当社が問題となるビジネスに関して自らの利益を主張する権利を明示的に放棄しない限り、仕事上の連絡を取る際に知りえたビジネス機会からいかなる個人的利益も引き出してはなりません。もし、個人的利益のために、従業員が当社の興味を引くようなアイデア、特許、またはビジネス機会をつくることを望む場合、その従業員は、自身が属する部門の上長にその旨を伝えるしなければならず、上長はそれに関して会社の利益に抵触するかどうかをその従業員に伝えることとなります。

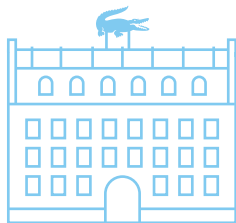
外部委託の利用

年間の全体的請求額が 3,000,000 円（またはその国の通貨でこれに相当する金額）を超えるサービス提供者や外部コンサルタントの使用に関する決定は、事前入札を行う必要があります。委託業者は本行動規範の規則に従って選択されます。相談を受けた会社と、話し合いや交渉によって干渉しないために、競合者の名前、価格、競合提案や予算に関するいかなる情報もこれらの会社に直接的または間接的に伝達してはなりません。同様に、コンペ中はいかなる好意的または批判的意見も伝えてはなりません。

したがって、従業員のパートナー、配偶者、および近親者は、本人の資格、業績、技能および経験に基づく場合にのみ、ラコステ・グループの委託業者または外部コンサルタントとして選定されることが可能になります。

営業的状況により贈り物や招待の交換を必要とする場合は、決して判断に影響を及ぼさないようコモンセンスを用いることが必要です。👉

04



会社とブランド の保護



会社の資源の利用

— 資産と資源

各従業員は、当グループの資産と資源（建物、技術的装置や道具、コンピューター、電話等）を職務上の目的に沿って使用しなければなりません。劣化や変質、計画的不正や盗難を防ぐのは全従業員の責任です。

これらの資源の個人的用途のための使用（道具、オフィス・ソフトウェア、コミュニケーションなど）は、法的枠組みの範囲内で、経営側の承認を得ている場合や監督下で容認される場合があります。

— インターネット

インターネットはラコステ・グループ定款のIT憲章*および地域的に定められた規則に従って使用しなければなりません（メールおよび内部ネットワークへのアクセスを含む）。

以下の禁止事項を定めます：

- プライベート(出会い系)、わいせつ、またはゲームの性質を持つウェブサイトの閲覧、
- チェーンメッセージへの参加、
- わいせつまたは中傷的性質を持つ、または知的財産権を侵害する情報やドキュメントの閲覧、送信、または保管。



*グループのIT憲章（IT Charter）に関する条項は、ラコステ・イントラネットポータルでご覧いただけます。

ブランドと機密情報の保護

誠実に仕事をするということは、ブランドや評判、会社の機密情報などの、ラコステの無形資産を保護することも意味します。 ←

— 機密保持義務

各人は、自身のレベルにおいて、新しいモデルや製品、ビジネスプランや戦略プラン、財務情報、組織図、また当社の組織に関するその他のデータなどの、当社が保有する機密情報の保護に責任を負います。

機密性の順守義務は、当社がビジネス関係を持つ第三者（パートナー、サプライヤー、コンサルタント、顧客）が送信または共有した機密情報にも拡張されます。これについては、顧客データ（CRM）などの法的義務が伴う場合もあります。これは従業員が退職する場合にも適用されます。

通常、また当社のブランドイメージを保護するために、各人は当ブランドの評判を傷つけるような公式声明やその他の振舞いを慎まなければなりません。

許可されていない機密情報または個人情報の使用または開示は、解雇につながる懲戒処分の対象となる場合があります。

— 知的財産権

当ブランドが第三者の知的財産権に基づく損害賠償請求を被るのを避けるために、当ブランドのビジュアル・アイデンティティ（ブランド戦略、製品デザイン、広告、コーポレート・コミュニケーションなど）を構成する分野に携わる者は、一般向けに公表する前に必ず知的財産権部の事前の承認を得なければなりません。

偽造との戦い

当社ブランドの名が世界的に有名になるにつれ、偽造に直面することが多くなります。各人（従業員、パートナー、サプライヤー）はいかなる偽造製品のいかなる購入/販売も拒否することで、またはこの違法で有害な取引を他の方法により対応することで、偽造と戦うことを約束します。オンラインも含めて、当社ブランドの無断使用や不正販売については、各国の人事総務部門もしくはcounterfeit@lacoste.comにメールを送ることで知的財産を担当する部門に報告しなければなりません。

当社ブランドの名が世界的に有名になるにつれ、偽造に直面することが多くなります。👉



当ブランドの無断使用については、counterfeit@lacoste.comにメールで報告しなければなりません。

05



人間の尊重



あらゆる形の差別、嫌がらせ、暴力に対する ゼロ・トレランス

ラコステの従業員およびそのパートナーは敬意と尊厳を持って扱われなければなりません。

— 差別

雇い入れ、職務の割り当て、給与、福利厚生、昇進、懲戒、解雇、強制退職などの雇用に関するいかなる決定も、肌の色、年齢、性別、性的指向、身体的基準、健康状態、労働組合、または政治的活動、宗教、家族状況、妊娠の有無、出身国や民族的出自、国籍、身体的または精神的障害の有無、軍事的立場に基づいてはならず、また法に反する理由に動機付けられてはならないものとします。

— モラルハラスメントやセクシャルハラスメント

ラコステはいかなる形の心理的または性的ハラスメントもない職場環境を維持するよう尽力します。自分の同僚やパートナーの感情を害したり、傷つけたり、辱めたり、孤立させたり、過ちを強いたりすることなく、皆が互いに尊重し合わなければなりません。同様に、社内のみならず、私達が職業上の関わりを持つ第三者に関しても、セクシャルハラスメントは許されません。したがって、不適切なジェスチャー、不必要な身体的接触、メール、目つき、コメント、誘い、または性的な誘いはいかなる場合も容認されません。セクシャルハラスメントは男性と女性の両方に影響を及ぼします。

— 暴力

従業員、資産、または会社に対するいかなる身体的暴力行為（脅迫、嫌がらせ、および/または強制）や暴力による脅迫行為は絶対に許されません。これには非友好的な職場環境を生み出すような高圧的や虐待的な振舞いも含まれます。

— 懲戒手続き

いかなる懲戒的行為も、書面により、当事者にとって明瞭で理解可能な形で定めなければなりません。

表現の自由と社外での発言

ラコステ・グループは社内と社外の両方において、従業員の表現の自由の権利を尊重し、奨励します。

ただし、通常、また忠誠義務の一環として、また当社のブランドイメージを保護するために、各人は当ブランドの評判を傷つけるような公式声明やその他の振舞いを慎まなければなりません。

— 発言とソーシャルメディア

当グループとブランドの利益を保護するために、当グループやその子会社、または関係者について発言する際は、グループの外においても、以下の規則を尊重しなければなりません：

- 広報担当の従業員のみが公式または非公式の情報の外部請求に回答することができます。ラコステのいかなる公の声明も、同担当部門の部門長へ連絡し、同部門長から本社 (pcollet@lacoste.com) へ連絡、承認を受ける必要があります。
- 当グループの従業員は、ラコステの代理人としてソーシャルメディアや従来のメディアで情報を伝達したり、これらのメディアでの活動に参加したりすることは認められません。当社のソーシャルメディアや従来のメディアへの対応は、コミュニケーション担当部門により管理されます。
- 当グループのいかなる従業員も、ラコステを自身の立場や声明に取り入れたり関連付けたりしてはなりません。

— 仕事以外の活動

ラコステは各人の政治、社会、宗教に関連するまたは市民的性質の公的活動への個人的参加を尊重します。

- 該当する従業員は、職務以外の関与の活動において、自分がラコステやその利害を代表していないことを明示しなければなりません。
- これらの活動は社内でも勤務時間中には決して行ってはならず、また従業員はこれらの活動において、ラコステ・グループの一員であることを思わせるものであってはなりません。
- これらの活動は直接または間接的にラコステの活動と競合するもの（ファッション製品の開発、デザイン、製造、販売など）であったり、ラコステの評判を損なうリスクを生じるものや、ラコステとの利害対立を生じるものであってはなりません。

政党や選挙候補者への献金が禁止されている国もあることから、政治的、宗教的、または業界団体への当社からのいかなる献金も、その国の法律に従わねばならず、事前にラコステのCEOに提出しなければなりません。

職場環境 / 安全衛生

ラコステは、仕事に直接起因するまたは仕事との関連における事故や健康上の問題を防ぐために、従業員と関係者に健全で安全な職場環境を提供することを約束します。いかなるラコステの従業員も、またそのいかなるパートナーも、職場の内外において、危険を伴う、または健康を損なう可能性のある状況に晒されてはならないものとします。

各人が当社の業務に適用される法律と規則を尊重しなければなりません。同様に、直接または間接的な委託業者は健康と安全に関する適切な規則に従わなければなりません。これに関連して、委託業者はラコステ提携者の行動規範に署名し、その指示に従わなければなりません。

いかなるラコステの従業員も、またそのいかなる提携者も、職場の内外において、危険を伴う、または健康を損なう可能性のある状況に晒されてはならないものとします。 ←

06

環境保護



ラコステとそのパートナーは、ビジネスを行う国における環境保護に関する法律と規制を遵守しなければなりません。👉

したがって、私達の活動による大気汚染、土壌、環境、および人の健康全般への影響を制限するために、環境問題に関するあらゆる予防措置と対策を取らなければなりません。全員が、環境に対して最も尊敬を払うような技術の開発と使用にフォーカスすることに同意しなければなりません。

行動規範はラコステ・イントラネット・ポータルとwww.lacoste.comで9ヶ国語でご利用
になれます。

